

木材ジャーナル名古屋・せぶ

平成28年12月号 No.115

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

無災害 みんなで迎える 明るい新年

～平成28年度年末安全衛生推進運動～

愛知県内における労働災害の死亡者数は、昨年平成27年に過去最少を記録したものの、なお年間48人の尊い命が失われました。休業4日以上死傷災害については、近年増加傾向にあったものが、平成27年には増加傾向に歯止めが掛かり減少に転じたものの、6,349人が被災しています。本年の死傷者数は昨年同時期とほぼ同数で推移しており、平成29年に被災者を約5,400人以下に減少させることとする目標が困難なことが危惧され、安全衛生管理活動の更なる推進により、災害防止を図ることが必要となっています。

このような年の瀬を迎える慌ただしさの中で、不幸な労働災害により、働く仲間の誰一人としてケガすることなく、明るい新年を迎えられるよう、危険源の性質に着眼したリスクアセスメントの手法を用いた論理的な安全衛生管理の推進と定着による労働災害の防止を図るため「平成28年度 職場の年末安全衛生推進運動」を展開します。

1 推進スローガン

「無災害 みんなで迎える 明るい新年」

2 職場の年末安全衛生推進運動目標

論理的な安全衛生管理の推進・定着による労働災害の防止

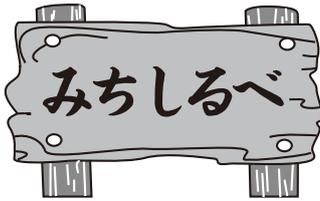
3 実施期間

平成28年12月1日（木）から平成28年12月31日（土）まで

4 事業者の実施事項

- (1) 経営トップによる安全衛生への所信表明と職場巡視
- (2) 危険源の性質に着眼したリスクアセスメントの手法による災害防止対策
 - ア) 「危険性又は有害性等の調査等に関する指針」による対策検討
 - イ) 職場内で使用される化学物質の安全データシート(SDS)情報に基づく管理
 - ウ) 応急対策のまま、リスク対応が先送りされている箇所の恒久対策処置
- (3) 学生アルバイト等新規採用者への雇い入れ時安全衛生教育の確実な実施
- (4) 学生アルバイト始め未熟練労働者へのOJTによる安全作業方法の習熟訓練
- (5) 腰痛予防、薬傷防止等化学物質対策、過重労働防止・メンタルヘルス対策等の推進

“いま、木に本気” ぐらしに活かそう木の良さを



第51回全国木材産業振興大会に出席して！

～ウッドファースト社会の実現に向けて～

名古屋木材組合

組合長 西 垣 洋 一

11月10日、第51回全国木材産業振興大会（富山）が開催されました。「大会宣言」については、先月の本誌にて掲載されていますが、私からは11月8日に業界5団体で調印した「持続可能な森林経営の基盤確立に向けた行動宣言」について報告します。

持続可能な森林経営の基盤確立に向けた行動宣言

—木材利用促進のための抜本的対策の実現と森林資源の循環利用に向けて—

- 1 持続可能な森林管理を実現していくため、公共建築物等木材利用促進法の見直しを含め木材利用促進の抜本的対策の実現に向け、国・地方を通じた取り組みを強化する。
- 2 国産材の安定供給体制の確立のため、森林所有者・林地情報などの基礎的な条件整備等も含めた森林整備促進対策に連携して取り組む。
- 3 「伐って、使って、植えて、育てる」持続可能な森林経営のサイクルを支えるため、経済界をはじめ国民各層から理解と協力を求めつつ、森林資源の循環利用を可能とする仕組みづくりに取り組む。
- 4 地域おこしグループ、NPOなど各層における国民運動の担い手との結びつきを深め、持続的森林経営に対する国民理解の一層の醸成に取り組む。

平成28年11月8日

一般社団法人日本林業協会

全国森林組合連合会

全国素材生産業協同組合連合会

一般社団法人全国木材組合連合会

一般社団法人日本林業経営者協会

全木連では、2014年全森連と「“ウッドファースト社会”の実現に向けた共同宣言」、2015年は、日本林業協会と林経協が加わって「日本の森林・山村の再生に向けた共同宣言」を採択。本年は更に全素連が加わり川上から川下までの木材業界5団体で、立場の違いを乗り越え「行動宣言」に調印、協同歩調をとる運びになりました。地球温暖化という課題に対する2050年の80%省エネCO2排出削減という時代の要請に、木材業界全体でValue Chain(価値連鎖)を築き、再生可能な資源である木材の有効利用を押し進め、持続可能な循環型社会・低炭素社会実現に向け木材業界がその一翼を担う関係強化、基盤・体制ができたと思います。

川下の加工・流通・建築業者等からなる当組合は、2020年に向けた様々な住宅法規（合法木材利用促進法・森林認証制度・各県材認証制度・改正省エネ基準の義務化etc）の対応を一体となって進めます。1つの例としては改正省エネ基準の義務化の対応では、アクティブ型ZEH住宅のHEMS・LED照明etcの設備機器の推進は当然ですが、次世代の木の文化を創造すべく、自然エネルギーと地域の気候や建物の立地の活用を図る開口部などを基軸とするパッシブ型ZEH住宅での木材の活用を研修会を通して色々と押し進めます。

この1年を振り返ると、年初の円高・株安、マイナス金利政策の導入、英国のEU離脱、次期米大統領トランプ氏のTPP離脱明言など想定できない出来事もあり、保護主義や大衆迎合（ポピュリズム）の台頭など大きな時代の“うねり”が押し寄せています。この2～3年の世界の経済・社会・金融情勢は、イデオロギーの分断もあり混沌の度合いを深め、従来の秩序を覆す程の激動が起こっても不思議ではない状況です。日本も大きな転換点・岐路に立たされ、変化を捉えそれに対応することが我々に求められています。

◆ 合縁木縁 ◆

◆ 自遊ご異見番 ◆

「WOODコレクション2016 in 名古屋！」

木材業界に関わる皆様、「WOODコレクション2016 in 名古屋！」というイベントが開催されたことはご存知ですか？

初めて聞いたという方もいらっしゃるんじゃないでしょうか？木材業界の方でも知らない方が多数いらっしゃると思います。

実はこのイベント、2016年11月29日(火)と30日(水)の両日に港区のポートメッセなごやで開催されました。イベントの要旨は下記の通りです。

地域材利用・木材産業促進のため、木曾川・矢作川など共通の河川流域を持つ、愛知県・岐阜県・長野県の三県が、林業・木材産業の振興を通じた森林の多面的機能の発揮や、地域社会の発展を目指すといった共通の理念のもと、三県合同で行う初の木材関係のイベント。

内容は地域材（愛知県産材、岐阜県産材、長野県産材）を活用した建材・建具・家具・小物などを中心とした木材製品の紹介が主、その他に建築関係者向けの木材利用を促進する講演会も行う。

出展社 総計：58社 愛知県関係：31社

岐阜県関係：20社 長野県関係：7社

わかりやすく表現すると、「地元の木材をもっと使って、木材産業を盛り上げて行きましょう」というイベントです。

地元の木材や木材加工技術、新製品や住宅に関わる法規等、知らない事を学ぶためのイベントでもあるようです。

自社の特徴（加工技術等）を生かした製品を展示しているブース、県産材を多く使用した建物等は一見の価値があります。同業他社がどんなサービスを売りにしているのかも確認できます。展示イベントに対する力の入れようも確認できます。

名前だけは知っているあの会社のブースを見に行ってもいいんです。ライバル会社のブースにだって行っていいんです。同業他社の人と会って話し、情報交換してみてもはどうでしょう、見聞を広める事も仕事です。会って話せば仕事のヒントになる事が見つかるかもしれません。新しい発見があるかもしれません。

「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」

末筆ながら、拙い文章に最後までお付き合いいただきありがとうございます。

次回は、西垣林業(株) 一柳健太氏にお願いします。

「都市伝説」

今回のアメリカ大統領選挙は「最低と最悪の戦い」と言われていました。どちらが「最低」でどちらが「最悪」なのかは分かりませんが、より嫌われていない方が勝つとも言われていました。結果は大方の予想に反してトランプ氏の勝利。それも圧勝と言えるほどの大差がつかしました。それぞれの勝因、敗因については専門家の方々がコメントしているので、ここでは少し違った視点から見てみたいと思います。

いわゆる都市伝説の類いなのですが、まずはこちらから。1989年に公開された映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー2」で悪役の大富豪が2015年に絶大な権力を握るのですが、風貌がトランプ氏に似ており脚本家もトランプ氏がモデルだったと語っています。当時はまさか2015年にトランプ氏が共和党の代表に選ばれるとは思いませんでした。

次はアニメ「ザ・シンプソンズ」。日本でも多くの方が知っているアニメです。2000年3月に放送された回で主人公の長女が2030年に大統領になるのですが、前大統領がトランプ氏だということです。しかも実名で登場しています。実際には2期勤めても2024年までですから完全には一致しませんが、退任時の年齢が84才となっているのでこちらはピッタリとなる可能性があります。

イルミナティカードと呼ばれる謎のカードに関する都市伝説もあります。イルミナティカードは1995年にアメリカで作られたカードゲームで、1枚1枚に絵が描かれていて、その中にヒラリー氏、トランプ氏を象徴するカードも入っているとされています。ヒラリー氏は名指しのカードで、イルミナティカードの中でも個人名を指すカードはあまりなく、ヒラリー氏が何かをするということを暗示していて、それは大統領就任ではないかと言われていました。しかし結果はトランプ氏の勝利。この結果に関しては「Enough is Enough」というカードに描かれている顔が、暴言を吐くときのトランプ氏に似ていると言われているのですが、「Enough is Enough」とは「もうたくさんだ」という意味で、これは民主党の現政権に対する国民の不満をトランプ氏が代弁していたという説もあります。

都市伝説は後になって実しやかに「実はこうだった」と語られることが多いのですが、それは当たっていたことだけが世に出てくるからなのだろうと思います。

イルミナティカードには他にも「9.11」や「3.11」を予言していたカードもあると言われていますので、興味がある方は今後起こるかもしれない大事件を予想してみてもどうでしょうか。

飛鳥村との懇談会

名古屋港西部臨海地帯に立地する木材・鉄鋼・コンテナ・倉庫産業など10グループで構成する企業連絡協議会・同防犯協会（共に嶺木昌行会長）は、11月29日に飛鳥村公民館分館で、飛鳥村長及び名古屋港管理組合、蟹江警察署、名古屋国道維持第三出張所の責任者と懇談会を開催し、飛鳥公共交通バスの利便性の向上のための諸施策、不等沈下している雨水排水管の改修、緊急防災情報の受信状況の改善などの要望を行いました。特に発生が懸念される南海トラフ巨大地震及び帰宅困難者の対策の強化を訴えました。



☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

事務所等を狙った侵入盗被害が多発！！

今月に入り、蟹江警察署管内において、深夜に会社事務所や閉店後の店舗を狙った侵入盗被害が多発しています！

【防犯上の注意点】

- ・防犯カメラ、センサーライトの設置等、目に見える防犯対策をしましょう！
- ・無人でも室内灯を点灯させる等して、犯人に留守を悟られないようにしましょう！

◆ 広告コーナー

快適な環境づくりに取り組む

INOUE

■バグフィルター集塵機	■破砕機 ウッドグラインダー	■木質ペレット製造装置
■サイクロン集塵機	■粉砕機 ファンシュレッダー	■ブリケッタ
■定量排出装置	■火花探知器・安全装置	■送排風機
■トラック積載装置	■異物除去器	■ダクト部品

井上電設株式会社 | 名古屋市中区金山4丁目3-17
 TEL(052) 322-5271
 FAX(052) 332-5273
<http://www.inoue-d.co.jp> E-mail:tech@inoue-d.co.jp

新型 **GENEO** 誕生!

Clean Tech Diesel

トヨタL&F中部株式会社

本社 TEL:052-882-6411
 名港(営) TEL:0567-55-0722
 小牧(営) TEL:0568-77-5365
 高山(営) TEL:0577-33-4020

発行 名古屋木材組合

発行者 西垣洋一

〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10

TEL <052> 331-9386

FAX <052> 322-3376

【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合

発行者 嶺木昌行

〒490-1444 海部郡飛鳥村木場1-74

TEL <0567> 57-2017

FAX <0567> 57-2018

【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会